



輝け 未来へ 中番校

No one will be left behind



「教養」を身に付け、未来を創る人に!!

— Change (変革) ,Challenge (挑戦) ,Continue (継続) —

6月、学校周辺の様子が一変、いよいよ田植えが始まりました。長閑な田園風景の中にある中番小学校です。今朝の朝会で次のような話をしました。

一昨日の日曜日、6月6日は蠃螂生(とうろうしょうず)、どのような意味だと思いますか。蠃螂とはカマキリのことです。カマキリが現れ始める頃、ということです。6月10日は、腐草為螢(ふそうほたるとなる)腐った草の間から蛍が現れ始める頃ということです。色々な生き物が生まれ、活発に動き出す季節、本格的に夏に向かう好季節となってきました。さて6月は、1年の真ん中です。令和3年が始まってから半分、1学期も半分が過ぎました。今日は、1学期半分のまとめとこれからについて話をしたいと思います。この2カ月で見つけた皆さんのいいところ。それは、「優しい、なかよし、元気、素直、実直、明るい、真面目、純粋、ピュア、瞳がキラキラ輝いている、笑顔が素敵、相手の顔を見てあいさつができる、大きな声であいさつができる、いろいろな人にあいさつできる、掃除が一生懸命できる、友達の話がしっかりと聞ける、靴を揃えることができる、係の仕事ができる、当番の仕事ができる、時刻・時間が守れる、学校の決まりが守れる、約束が守れる、運動場でしっかりと遊べる、誰にでも優しく接することができる、丁寧な言葉使いができる、涙もろい、人の気持ちが分かる、正直、嘘をつかない、遠慮深い、控えめ、よく考えることができる、思慮深い、丁寧、しっかりと時間をかけることができる、していいことといけないことが分かる、良いことと悪いことが区別できる、正しいことと正しくないことの判断ができる、公正・公平に対応できる、分別がある、自分のことより相手のことを優先する、控えめ、仕事は自分から進んでする、掃除道具の整理がきちんとできる、使ったものをきちんと元の場所に片付けられる、椅子をきちんと入れられる、頼

まれた仕事は責任をもってする、花の世話ができる、トマトの世話ができる、どんな困難なことがあっても最後までする、諦めない、小さい子の面倒をよく見る、小さい子はお兄さん、お姉さんの言うことをよく聞く、お父さん、お母さんの言うことをしっかりと聞く、地域の人のお話をよく聞く、こうやって校長先生の話に耳を傾け心から聴ける…。等々」**皆さんには、誰もまねることができない、キラキラと輝く宝石があり、その素晴らしいところをたくさん見つけることができました。**とても嬉しいです。そんな皆さんに、校長先生は、今年、本腰を入れて、しっかりと身に付けて欲しいことがあります。それは、何だと思いませんか。それは、「教養」を身に付けて欲しいということ。「教養」とは、**たくさんの知識から得た心の豊かさのこと。**理解力や判断力などの様々な人間的能力が高いこと、その上で人間性が優れているということです。例えば、こんな風に言います。「あの人は、何でも知っていて知識が豊富、しかも誰とでも良い関係を作っている人だね。」こんな人が、「教養」がある人です。つまり、単に知識だけを知っている、物知りとは違います。知識が豊富の上に、人間性が優れていること、これが「教養」がある人です。そして、**溢れるほどの知識は、皆さんの頭の中、つまり、脳の中で、色々な化学反応・化学変化を起こします。**今まで想像しなかった、想像できなかったことが考えられるようになったり、できるようになったりします。これからの時代は、予測不可能な時代です。その中で、生きていく為には、**未来を創る人になることです。**その為に、知識をもっと頭に中に叩き込む必要があると思います。勉強が苦手だと思っている人、つまらないと思っている人、それは、圧倒的な知識量が足りないのです。真の意味で「教養」ある人になる為に頑張りませんか。その一つ目、それは、おの検定です。6月24日に実施されます。その為に、**圧倒的な量、圧倒的な反復、繰り返しが必要です。しっかりと頑張りましょう。そして、「誰一人、取り残さない」こと、「全員、おの検定一発合格」が目標です。**そんな話をしました。

中番小学校は、子供達、保護者の皆様、地域の皆様と共に歩んでいきます。